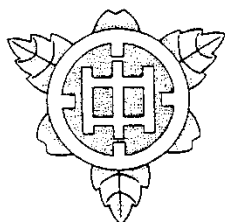


学校だより



7 月号

令和8年6月30日

さいたま市立田島中学校

〒338-0837

さいたま市桜区田島 10-13-1 TEL 048(864)3451

<http://tajima-j.saitama-city.ed.jp/>

【学校教育目標】

きれいな学校・調和のとれた人づくり

○自ら学ぶ生徒（知性を磨く）

○心豊かな生徒（感性を研ぐ）

○活動力のある生徒（体を鍛える）

得たもの、得ること ～what we've got, what we'll get～

校長 縫 正也

夏の大会を終えて

学校総合体育大会という大きな節目が終わりました。生徒たちは、それぞれの場所で確かな足跡を残しました。県大会へと駒を進めたチームもあれば、市大会で幕を閉じたチームもありました。しかし、そのどちらにも優劣はないと思います。どの試合にも、どの瞬間にも、言い尽くせない努力と想いが込められていたから。

最後の一秒まで走り続けた姿、仲間の一声に背中を押されて立ち上がる姿、本当に胸を打つものでした。皆さん一人ひとりが、まさに「限界に挑んだ姿」を見せてくれました。

大会を通して得たものは、勝敗という結果だけではありません。悔しさを痛感した経験、うまくいかない自分と向き合った時間、チームメイトと心をつなげた瞬間——それらはすべて、これからの人生を支えるかけがえのない財産です。特に3年生の皆さんにとっては、この大会が一つの区切りとなります。これまでの日々は決して平坦ではなかったはずですが、それでも、仲間とともに歩み続けたその時間こそが、何よりの誇りです。

そして、1・2年生の皆さん。先輩たちの背中には、言葉以上のものが刻まれていましたね。努力することの意味、最後までやり抜くことの大切さ、仲間を信じる強さ。その全てを受け取り、今度は皆さんの番です。「追いつく」だけでなく、「追い越す」という気持ちをもって、自分自身の可能性に挑戦していきましょう。

体育祭を経て

そして6月13日（土）の体育祭では、暑さの中にもかかわらず全力で走り、全力で声を出し、互いに励まし合う姿がありました。そのひたむきな姿に深い感動を覚えました。級友の名を呼ぶ声、懸命にバトンをつなぐ手、ゴールの瞬間にあふれる歓声。こういった場面は人生の中で何度も出会えるものではないはず。だからその一瞬一瞬がかけがえのない皆さんにとっての宝物なのです。

1学期も残りひと月

夏休みまであと一か月を切りました。このひと月はただ過ぎていく時間ではありません。自分自身を見つめ、次の一歩を考える大切な時間です。「どう過ごすか」は、誰かに決めてもらうものではなく、自分自身で選び取るものです。「どんな自分になりたいのか」「そのために今日何をするのか」と。一日一日の積み重ねは小さくても、その積み重ねはやがて大きな差となり、未来を切り拓く力となります。結びに私自身が意識しているフレーズの一つを掲載します。

『今日の自分より、明日の自分』